

議事録要旨

会議名	第7回芦原温泉駅まちづくりデザイン部会
開催日時	平成28年11月14日(月)19:30~21:30
開催場所	あわら市役所 203会議室(2階)
出席者 (敬称略)	【部会員(9名)】 福井工業大学/川島洋一(教授)、市民/笹原修之、西田幸男、八木康史、高木めぐみ、あわら市/長谷川義則、中辻雅浩、細川正樹、坂井真生、竹内優美、山本紹央 【オブザーバー(4名)】 日経BP社/高津、大広/菱田、新島、大広北陸/渡辺 【事務局(3名)】 あわら市総務部政策課/小嶋(課長)、山口(課長補佐)赤神(主査)
欠席者 (敬称略)	天王区/森嗣一郎
協議事項	・デザイナー案の最終確認 ・イベント運営に関して
会議内容 の要旨	進行)事務局 部会長挨拶: 先般、熊本県に湯けむり創生塾として視察に行った。新八代駅は新幹線と在来線が併設されている駅で、かつ隣駅が熊本であり、あわら市と似たようなシチュエーション。そこで感じたのは、新幹線駅と既存駅が繋がっておらず、たいへん不便ということ。仕方ないでは済まされない。二度と来ないであろう駅周辺とならないような駅周辺づくりを。(提示されるものは)答えではなく一つの候補であるが、未来像を我々が出すという気概で。市民のみなさんの期待が高まるようにしていきたい。 (1) 将来デザインについて デザイン(最終版)の確認作業で、オブザーバーよりスライド順に紹介。 有限会社E.N.N.:小津氏 JR 芦原温泉駅西口 駅前をたのしむ(あわら天蓋広場)、エリアを変える(点から面へと地域を変える) 駅前商店街 そぞろ歩きのまちづくり 竹田川 自然を使いになす(竹田川・宮谷川リバーフロント) フリー 空間を使いになす、あわらローカルネットワーク

議事録要旨

< 部会員意見 >

- ・番号が付いている資料は、番号をトル。
- ・全体的に説明文過剰、文字が見難い
- ・赤文字が見えない

名古屋工業大学伊藤氏 + イチノイチアーキテクト石川氏

JR 芦原温泉駅西口

芦原温泉駅前の様子、鳥瞰図

駅前商店街

竹田川へと続く道と既存商店街の様子

竹田川

おむすびスポット

フリー

駅前 100 畳座敷の様子、a キューブ前広場の様子

GENETO : 山中氏

JR 芦原温泉駅西口

たたら屋根のまち、芦原温泉駅 駅前鳥瞰図

駅前商店街

芦原温泉駅 商店街

竹田川

芦原温泉駅 竹田川

フリー

芦原温泉駅 レンタサイクル・温泉施設、たたら屋根のまち

オブザーバー :

説明を絵の中に入れるのか。出来れば統一したいので、言葉の在り方について意見がほしい。テキスト無しだと、絵の善し悪しで選ばれる可能性がある。

三者の資料を見比べると、小津氏は説明過剰であり、伊藤氏は少し足りない、山中氏はバランスよく配置されているかと思う。

部会長：説明文 + 単語程度でまとまるとよいのでは。無理に（三者を）統一する必要はないと思われる。意見一致

駅が写っていると市民に誤解されるのではないかな？

市民投票冒頭の趣旨説明で解消する

議事録要旨

仮に「たたら」建築がトップ当選の場合、考え方を通すわけで、票数のとおり建築物を作るわけではない。今回選ぶのは何か、という意味統一をしておきましょう。あくまで方向性であり考え方のイメージであり、駅前をどうしていこうか、を選ぶものである。

部会長挨拶：

当日までバタつくと思うが、事務局と連絡を取って頑張っていきたい。当日色々な質問や対応が出ると思うが、成功に向けてご協力をお願いしたい。

(その他準備)

想定集を作成：参加者の遅刻・途中退席、投票券の製作

審査会資料

ブランドメッセージの発表について

部会員（＝運営スタッフ）は統一のベスト着用

動員依頼

パネル設置（15時から投票OKとする）

以上